



# 週報

## 入間ロータリークラブ



地区テーマ  
友だちをつくろう

2020-2021 RI 会長:ホルガー・クナーク RI2570 地区ガバナー:相原 茂吉 会長:忽滑谷明 幹事:繁田光

第9号 3144回例会 2020年 9月 17日(木)

### <❖会長の時間❖> 忽滑谷明会長

「敬老の日」は、以前9月15日でしたが、現在は9月の第3月曜日になりましたので今年は今週の9月21日です。老いた祖父母や両親を敬い感謝する日だと思います。同時に私にとっては老後の人生を考える日でもあります



武蔵野銀行のレポートに「人生100年時代の楽しみ方」と題し「ペットとの暮らしで地域社会に溶け込む」という記事が掲載されていましたので簡単にご紹介いたします。

昨今、世の中はペットブームだと言われています。ペットというと犬、猫、鳥や爬虫類など様々なペットがありますが、やはり犬がおすすめです。犬の散歩で頻繁に外出したり、長距離を歩いたり、定期的な運動を習慣化することは心身ともにプラスに働きます。そして犬のユーモラスな動きを見たり触れ合うことで笑いが生まれ穏やかな気持ちになりストレスも軽減されます。また世話をしなければならぬという責任感から規則正しい生活を送るようになり、そうなれば生きる張り合いも生まれます。犬を飼えば散歩が必須となりますので、公園や道端で近隣の人々と会話を交わすことになり孤独感も緩和されます。最近では、中高年層の愛犬家もインスタグラムやフェイスブックに犬の写真や日常生活をアップして SNS 上で交流を図り楽しんでいるそうです。

私も12月で63歳になります。「人生100年時代」と言われるようになり、これからの人生、退職後の人生をどう生きてゆくかどう楽しんでゆくかゆっくりと探ってゆきたいと思っています。

### <幹事報告>

繁田光幹事

1. 来月10月の例会は1日、米山奨学生リラ君の卓話。15日は新井正武会員の我らの生業です。
2. 11/3日地区大会のお知らせを回覧しています。出席者を絞って行う事になっていますが、地区大会に一度も出ていない方は行かれたらどうでしょうか。

### ■会員卓話「我等の生業」■

#### ❖関谷永久会員❖

私の父は主に地元農家相手の薪や石炭等の燃料、豚や鶏の飼料、養蚕農家の具材などを販売する農家の便利屋的な幅広い業種の取扱をしていました。私は二男一女の次男ですが長男は戦時中 S19 年に医療乏しい中亡くなりました。現在、経営者としての私が居られるのは高校進学の前に父が本気で言った一言「仕事を引き継ぐならば夜間、勤め人希望なら昼間高校に進め」でした。仕事一筋で言葉少ない父が改めて私に真剣に言った言葉でした。私は迷うことなく定時制に行く事に決め即答をしました。父の一言が私の生涯の分水嶺となったのだと思います。それから暫くの間父の仕事の手伝いをしました。私は高校、大学と定時制に八年間通いましたが、当時の学生は最近の夜学生と異なりそれぞれの家庭の事情で夜間通学をしていたためか、仲間意識が強く、大学卒業後50年経った今でも時々多くの同士で集って歓談をしています。



1976年4月には有限会社関谷商事を設立すると同時に私は父から仕事を引き継ぎ代表になりました。新会社設立に当たり従来の取扱業種を見直すことにいたしました。それには先ず私の宿願でもあった不動産取引主任者資格を取得していましたのでその関連事業を中心に扱う事と致しました。次第に顧客の信頼を得る様になり又景気の良い波にも助けて頂いたかと思いますが不動産取引も取り扱いは多くなり、大型の建築需要も盛んになっていきました。1980年代からのバブル経済では、不動産価格も急騰して売買では一夜持つだけで1.5倍に跳ね上がった時期でした。アタッシュケースに札束詰めて土地を買いに来られた方もいました。次第に経済活動も過熱していき度を超してきました。そんな異常なバブル時代も10年経つと次第に陰りが見えてきて瞬く間にバブル崩壊にいたりしました。追い打ちをかける様に2008年のリーマンショックで国の屋台骨であるべき銀行、証券会社迄もが遂に沈む試練を受けました。小渕恵三総理の掲げた平成はその意味に反しその殆どを経済不況の激変の時代であったと思いません。不動産業は一般的に派手な業種と思われがちですが、当社では先人の教えを銘に「派手なものほど地味に、地味なものほど派手に」「一円を笑う者は一円に泣く」を商いのモットーにして参りました。何れの仕事も顧客の為に安全そして安心を販売すると心得て、常に無理をせず自身の身の丈を超えない奉仕を心掛けています。

お陰様で当社は来年創業45周年を迎えますがその間、業務の質と量も大きく進化してまいりました。当時は物件の調査なども行わず、契約書一枚で取引を行っていた無許可の所謂ブローカーと言われた人が暗躍し事件も多発していました。創業当時の私共許可業者の不動産契約についてはその内容は現在のとは雲泥の差がありました。その後社会情勢の変化や顧客の権利や保護などに依り、法規制が強化拡大された結果、現在の不動産契約は複雑多岐になりました。宅建業法はS27年に出来ましたが数度の改正がありS47年から新たに取引主任者制度が生まれました。

そしてH27年から宅建取引士と改名され業務の更なる社会的責任が求められてきました。

さて建築部門に於いて、私は設立して間もなく市内に建売住宅四棟を事業資金全額借入で計画。社員全員に反対されましたが事業は何とか無事に終了しました。顧みればその時の私のエネルギーは蛇も恐れない積極果敢であったと思います。その後も建築は建売住宅やマンション・工場・倉庫など不動産事業と共働しながら顧客のニーズに応じて次第に成果を上げて来る様になり現在に至っております。そして私の長年の夢でもありました自社賃貸ビルも1985年に建築出来たのをはじめに、最近では都内にテナントビルを竣工させることも出来ました。

建築工事や不動産事業が未来に向けて地域と親和し地域活性化に少しでも貢献できる様に全員が誠心誠意の努力をする事が当社創業以来の大切な目標でもあります。百年企業に向けて此れからもアクティブに前進しビジネスモメントを創っていきたいと思います。

#### <ニコニコBOX> 馬路宏樹前SAA

★関谷さん卓話よろしくお願ひします。  
「馬路宏樹君」

本日¥1,000 累計¥173,313

#### ■回覧、配布物

- ① ガバナー月信9月号
- ② ハイライトよねやま Vol.246
- ③ 地区大会について
- ④ 11/3 地区大会出欠表
- ⑤ 第7回日台ロータリー親善会議中止
- ⑥ 入間市国際交流協会会員の皆様へ
- ⑦ 他ロータリークラブお知らせ
- ⑧ 入間クラブ週報8号

#### 発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788  
■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp  
■例会場：丸広百貨店入間店6Fパンケットホール Tel.04-2963-1111  
■例会日：木曜日12:30~13:30 ■会報委員長：白幡英悟

